

平成 24 年度石狩浜海浜植物保護センター事業計画

1. 普及啓発活動

1) いしかり海の「環」発見事業

事業名	時期	内容	
海辺の風景再発見の旅	6 月	石狩浜の魅力ポイントをバスで巡る自然観察会を開催し、市内外への啓発を図る。	重点・新
いしかり海のふれあい自然体験教室	7 月	海とふれあい海の声に耳を傾ける親子の自然教室を開催し、市内外への啓発を図る。	重点・新
海の映像普及事業	7～8 月 ・ 2 月	石狩の海の生きものの多様性を広く知ってもらうため、海中映像を撮影（7～8 月）し、DVD 化と上映会開催（2 月）	重点・新

2) いしかり海辺ファンクラブ協働事業＜石狩海岸の保全と啓発に関する協働事業＞

事業名	時期	内容	
石狩海岸カントリーコード印刷・PR	5 月	いしかり海辺ファンクラブ作成のパンフレットを印刷する。また、広報誌面等で PR する。	重点・新
「石狩浜の魅力と未来を語ろう」ワークショップ	6 月	基調講演とワークショップにより、石狩浜のファンづくりや将来に向けた活動等について、いしかり海辺ファンクラブや観光関係者等で意見を交わし、将来像を描く。	重点・新

3) 一般向け行事

事業名	時期	内容	
自然観察会	6・9 月	現地観察を通して学び、親しむ。	継続
自然教室	7～10 月	自然素材を用いた遊びを通じて楽しく学び、親しむ。	継続
海辺の自然塾	5 月・冬季	海辺の自然と保全について学ぶ勉強会。	継続

★以上日程は別紙

4) 施設における啓発・情報発信

事業名	時期	内容	
企画展	4～11 月	月 1 回を目標に、テーマを設けて展示を行い、来館者に新鮮な情報を提供する。	継続
子どもの学び支援	4～11 月	クラフトコーナーやクイズラリーなどにより、子どもが親しみ学びやすい施設にする。	継続
海浜植物の種子配布	4～11 月	身近な花壇で海浜植物を育てて親しんでもらうため、また、センター来館の記念としてハマボウフウ、エゾカワラナデシコ等の種子を来館者へ配布する。	継続

5) 学校向け石狩浜学習支援

事業名	時期	内容	
石狩浜学習プログラムの実施、更新	随時	石狩浜の自然と保全について学び、ふるさと石狩・郷土への愛着を育む。自然に関する環境教育の場とする。	継続
出前講座・講話	随時		継続

6) 出前・出張・他施設による普及啓発

事業名	時期	内容	
石狩浜パネル展	4～5月	市内外の公共施設で石狩浜の自然を写真で紹介し、知ってもらう。	継続
出前講座・教室	随時	団体等からの依頼に応じて、石狩浜の自然環境や保全について講話を行う。また、クラフト教室等を開催する。	継続
海浜植物花壇	5～10月	花川地区の公園（花川南、紅南、紅葉山）に海浜植物等を栽培し、身近で海浜植物に親しんでもらう。	継続

7) 情報発信

事業名	時期	内容	
通信誌「はまぼうふう」	年4回	センターの活動や石狩浜の自然に関する情報を、誌面やインターネットで広く発信する。	継続
ホームページ更新	月2回		継続

2. 保全対策・保全施策

事業名	時期	内容	
海浜植物等保護地区監視・管理	4～10月	河口地区・聚富地区の監視。 聚富地区散策ルート設定のための植生調査。 旧木柵の処理と散策ルート設置。	重点
弁天地区・西浜地区の保全	4～11月	植生保護柵の補強、維持管理、調査	重点
石狩浜環境保全連絡会議	随時	弁天・西浜地区の海浜植物等保護地区指定に向けた協議。海岸保全区域の保全、その他海岸保全に関する協議。	重点

3. 調査研究・情報整理

事業名	時期	内容	
自然情報の収集	4～11月・冬季	植物開花状況、地形変化の状況等について、市民ボランティアの協力により調査、情報収集する。	継続
生態系データベースの整備	随時	収集情報、調査結果等を元に、生物リスト・調査報告等を作成し、ホームページ掲載する。	継続
砂丘再生	4～11月	北海道大学と共同で、砂丘地形及び植生の回復実験、ロガー設置による車両走行数カウントを行う。	継続
石狩浜植生モニタリング	5・7・9月	海岸草原、湿地植生における植生の変化を把握し、保全に係る基礎データとする。	継続

4. 事業連携

事業名	時期	内容	
石狩市社会教育施設連携事業（いしかり館ネットワーク）	随時	市内社会教育施設4館の連携により、各館利用者のアップや事業の効率化を図る。 ・行事等の共同ピーアール（夏休み等） ・調べる学習コンクールの共催 ・館ネットワーク展示コーナー ・紀伊國屋イベント「ウミベオロジー」	継続
石狩湾自然史ネットワーク	随時	石狩湾の自然史に関わる普及啓発事業に取り組む施設（札幌市博物館活動センター、小樽市総合博物館、いしかり砂丘の風資料館、海浜植物保護センター）の事業連携により、啓発効果を高める。 ・事業共催による相乗ピーアール ・石狩湾海辺マスター（スタンプラリー）の実施	新

5. 環境整備

事業名	時期	内容	
はまなすの丘景観保全	4, 10 月	石狩灯台周辺のボランティアによる外来植物除去作業の実施。	継続
センター自然観察園の維持管理	4～11 月	自然観察園への植物の移植及び移植苗の育成、外来種除去、クイズラリー看板の設置等。	継続
センター自然観察園散策路延長	5～6 月	自然観察園を学習の場として有効に活用するため、海側に散策路 100m程度を設置。	重点・新
センター隣接地活用検討	随時	現在、ススキやアキグミ等で藪となっているセンター北東側隣接地（約5千㎡）を、ハマナス園等として活用していくため、構想図を作成する。	新
センター外の観察場、散策の管理	5～11 月	はまなすの丘公園内散策誘導路、歴史公園へ向かう散策路、親船名無沼観察場等の管理。	継続

6. 地域ネットワーク事業

事業名	時期	内容	
ふるさと海辺フォーラム	10 月	海辺環境、海浜植物保全を全国へアピール。他地域の活動事例を学び、石狩の活動を発信。	継続
ハマボウフウネットワーク	随時	海辺の保全活動に関わる団体との情報交流を通じて、海辺の保全活動を円滑に進める。	継続

7. ボランティア支援

事業名	時期	内容	
ボランティア活動支援	随時	センター事務室等の使用、情報提供等による活動支援。	継続

8. センター施設維持管理

築13年を迎え、発生に応じて適宜修繕等実施。

別紙

平成24年度海浜植物保護センター行事予定

日時	行事名	定員（名）
4／21（土）	はまなすの丘景観保全作業	なし
5／12（土）	海辺の自然塾 特別編（砂丘の風資料館。 北海道自然史研究会共催）	25
6／2（土）	自然観察会～厚田浜益の自然巡り～（環 境課共催）	40
6／11（月）	ワークショップ「石狩浜の魅力と未来 を語る」	なし （想定20）
6／30（土）	海辺の風景再発見の旅（全国モーターボート 競走施行者協議会助成事業）	40
7／14（土）	海のふれあい自然体験教室（全国モーター ボート競走施行者協議会助成事業）	20
7／28（土） 8／4（土）	テンキ編み教室 （砂丘の風資料館共催）	20
7/28・29・8/4・5（土・日） 8/10・11（金・土）	夏休み自然教室＜ｸﾗﾌﾞ・自然がｲﾄﾞ＞	なし （各日想定20）
8／上（平日）	自然教室＜草木染教室＞	15
9／1（土）	自然教室＜ジャムづくり＞	15
9／8（土）	自然観察会（海辺ファンクラブ共催）	30
9／中	科学の祭典	なし
9／29（土）	自然教室＜砂絵と砂時計づくり＞	15
10／中（土）	はまなすの丘景観保全作業	なし
冬季	エコ育広場	なし
2月下	海の映像講座（全国モーターボート競走施行者 協議会助成事業）※札幌市内公共施設で開催予定	100